

# 東京医科歯科大学 難治疾患研究所 市民公開講座

## — 最先端生命科学講座シリーズ 第26回 —

東京医科歯科大学難治疾患研究所は、「難治疾患に挑む。」をミッションに掲げる研究所であり、がん、心・血管病、神経疾患、骨・関節疾患、感染症・免疫病、生活習慣病など、幅広い領域にわたって研究しています。2009年には、文部科学大臣により難治疾患の全国共同研究拠点に認定されました。本市民公開講座では、最先端の研究内容を一般の方々にわかりやすくご紹介しています。  
※本公開講座は医療講演ではありません。

**日時** 令和二年 2月28日(金) 午後7時～9時

**場所** スカイホール (文京シビックセンター26階)  
文京区春日1-16-21

**共催** 東京医科歯科大学・文京区・公益財団法人文京アカデミー

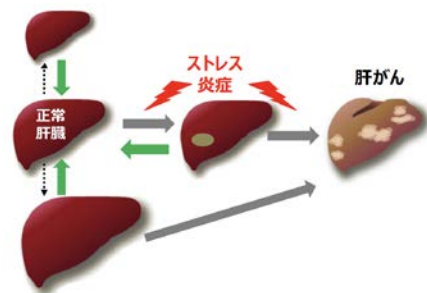
### 講演 1 臓器サイズと再生医学

にしな ひろし

**講師** 仁科 博史 (難治疾患研究所 教授)



ネズミやゾウなど地球に生きる生物のサイズは大小様々です。また、体内の臓器サイズも様々です。再生医学が注目され、臓器サイズの重要性が注目されています。講演では、個体と臓器のサイズの重要性についてお話し致します。



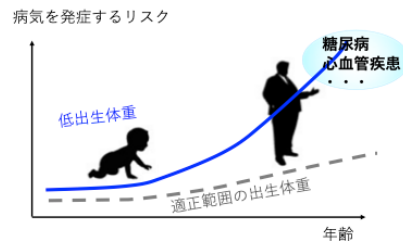
### 講演 2 日本の赤ちゃんの大きさと将来の健康について

さと のりこ

**講師** 佐藤 憲子 (難治疾患研究所 准教授)



低体重で生まれた赤ちゃんは、将来糖尿病や心血管疾患などの病気を発症しやすいことが分かっています。そして日本の赤ちゃんは先進国の中で最も小さいのです。講演では、これらの現象の理解と、超高齢社会に突入した日本の対策について最新の知見をお話し致します。



**みなさまのご参加をお待ちしております (定員90名・入場無料)**

※対象：15歳以上 (中学生を除く)

参加を希望される方は、往復はがきに①「最先端生命科学26」②住所③氏名(ふりがな)④年齢⑤電話番号と、返信用にもあて先を明記し、下記宛てにお申し込みください。 **※切：2月25日(火)必着**

[公益財団法人文京アカデミーHP](#)からも申し込み可。 **※切**を過ぎての申し込みは、電話でお問い合わせください。

© 〒112-0003 文京区春日1-16-21 アカデミー文京 学習推進係 ☎03-5803-1119 (平日9:00～17:00)

学際生命科学東京コンソーシアムは、東京医科歯科大学、お茶の水女子大学、学習院大学、北里大学と連携し、地域のみなさまと産官学連携によるイノベーションの推進に貢献します。